

(概要版)

# 自分の考えを論理的に書く力をはぐくむ国語科指導の工夫 - 書く過程に読み手の立場に立って表現を振り返る活動を取り入れて -

長期研修員 宮前 嘉則

## 主題設定の理由

価値観の多様化  
人間関係の希薄さ



しかし

自分の考えを相手に理解してもらって難しい

生徒の実態

各調査結果

これまでの  
国語科指導

- ・ 根拠が主張とずれている
- ・ 根拠が具体的でない
- ・ 構成の工夫がない

一貫性のある文章を書く  
ことや相手意識を明確に  
することに課題がある

読み手を意識させたのは、  
書く冒頭や書き上げた後の  
推敲場面であった

そこで

## 本研究の着眼点

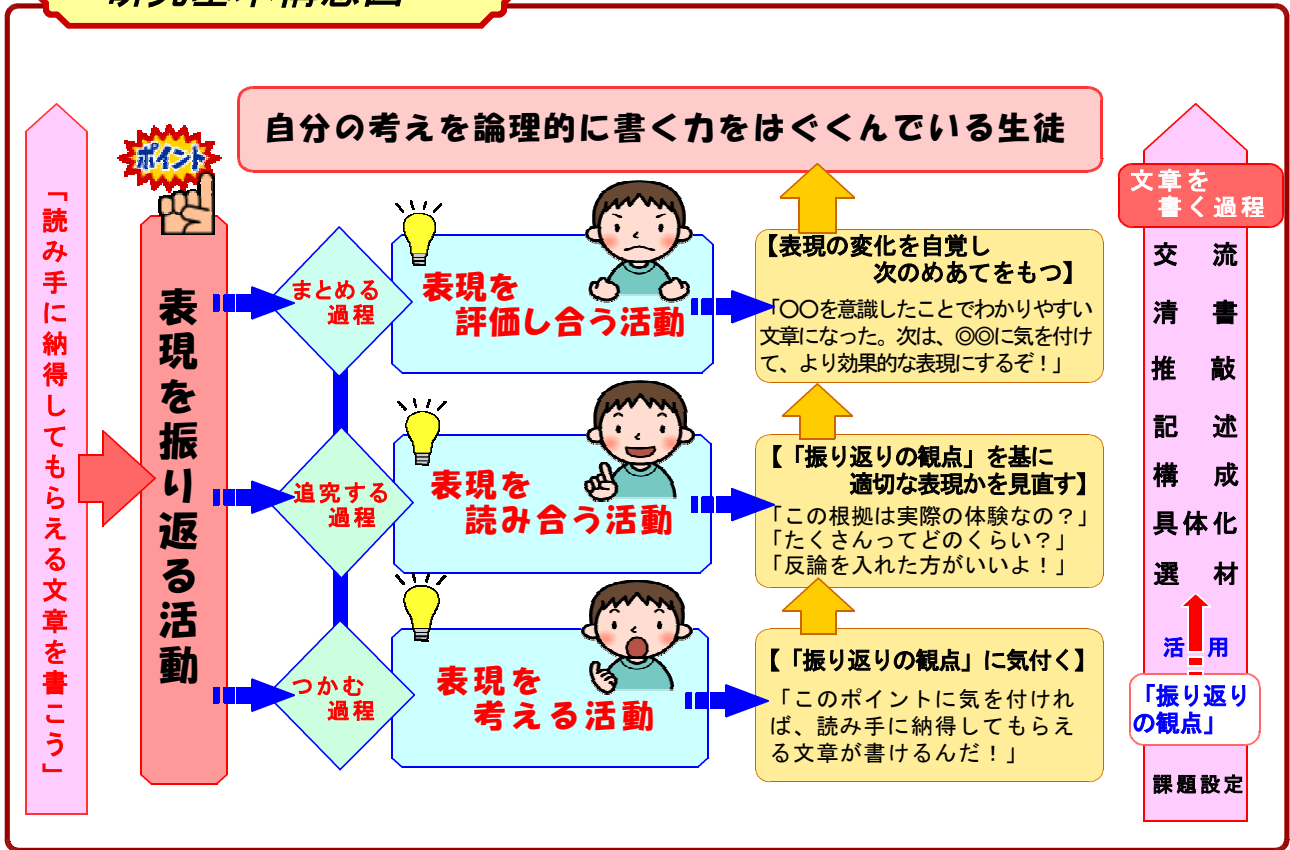
文章を書く過程に  
**表現を  
振り返る活動**  
を取り入れます

自分の書く活動や書いたものを、  
読み手が納得できる表現かどうか  
を見直します

「主張は矛盾していないかな？」  
「どの根拠や構成になれば読み手に  
納得してもらえるかな？」

読み手が納得する文章かな？

# 研究基本構想図

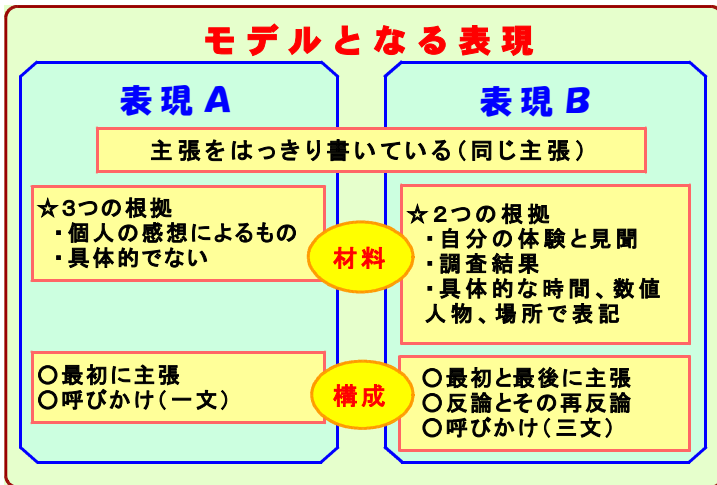


## 授業実践

「〇中パワーアップ作戦

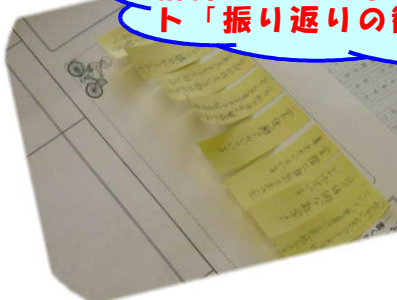
- 自慢できる学校にするための提言をしよう - 中学2年(全7時間)

### 表現を考える活動 (つかむ過程)



他	構	成	材	料	主	張
○一文を短めに書く。	○文末表現(呼びかけ)を工夫して訴えている。	○予想される反論とその再反論をあげている。	○根拠の数や順序、主張の位置の工夫がある。	○個人の感想でなく、共感できる根拠である。	○自分の主張が最後まで変わっていない。	○自分の主張をはっきり述べている。
			○人名・地名・会話、数字を使って、分かりやすく書いている。	○自分の体験や見聞したこと、調べたことを基にした事実を挙げている。	○主張と根拠につながりがある。	「振り返りの観点」

モデルとなる表現から、読み手が納得できる文章を書くためのポイント「振り返りの観点」を考えました




## 表現を読み合う活動（追究する過程）

適切な根拠にする場面では…

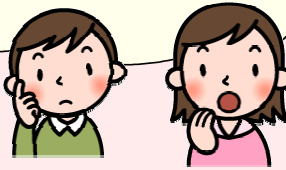
**【主張】** 協力の練習はみんなで行った方がいい

**【根拠】** 一人で出来ない  
とやる気が出ない



質問や助言をし合って  
適切な根拠にします

「実際に練習しない人がいたの？」  
「その時はどんな気持ちだった？」  
「やる気が出ないって人によって  
感じ方が違うよ」 など



**チェック**

- ・合唱祭の時、みんなで声かけをして練習を頑張ったことを書こう！
- ・「やる気が出ない」は共感してもらえないから違う表現にしよう！

お互いの表現を読み合い、適切な根拠や構成の工夫をしました

**一次意見文の構想表**

二日目  
クラスが二つにはれる  
出ない  
一人いないとやる気が  
出せる  
本番でクラスの方が  
出せる

三日目  
呼びかけ  
体育祭などの行事で  
練習に遅れたりしないで  
みんな協力した方が  
いい

**二次意見文の構想表**

呼びかけ  
行事の練習は  
クラス全員で  
取り組むべきだ  
主張

体験  
高原学校のカラー  
みんなが声を出して  
達成感を味わった  
本番で協力すること  
大切でがんばる  
本番で協力すること  
大切でがんばる  
本番で協力すること  
大切でがんばる

引用  
大会で優勝した先輩  
「毎日練習の練習量  
が大切だ」と言っていた

数字  
朝早くはじめた  
みんはそ片付け  
5分早くはじめた

呼びかけ  
主張  
体験  
引用  
数字

この構想表を基に二次意見文を清書しました

## 表現を評価し合う活動（まとめる過程）


今までの学習の様子を1枚にまとめました

**二次意見文**

**一次意見文**

読み手からの評価  
感想

根拠や構成の  
ワークシート



「振り返りの観点」が取り入れられているかどうか教え合いました

「体験や反論を入れたことで、一次意見文よりもわかりやすい文章になりました。次は、再反論をもっと具体的に書きたいです。」

- ◎ 体験が具体的でわかりやすい！
- ◎ 具体的な場所や人の名前があって説得力がある！
- ◎ 呼びかけの文が効果的だ！
- 最後にも主張を書いた方がいいよ
- 再反論の内容をもっと考えて 等

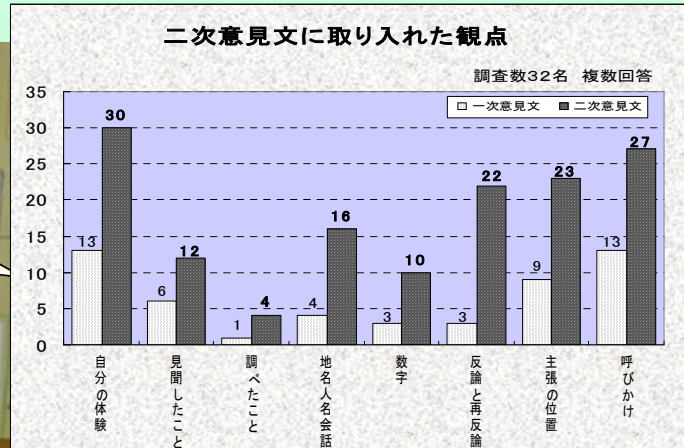
## 成果と課題

### 生徒の二次意見文から

#### 二次意見文

たくさんの「振り返りの観点」を取り入れることができました

#### 観点を取り入れた文章例（抜粋）



二つ目は、協力して取り組むことによって、みんなで協力することの大切さが学べるからです。一年生の高原学校の時、カッターを漕いだのを覚えていますか。クラス全員で声をそろえて、カッターがどんどん進んでいったときは嬉しかったです。

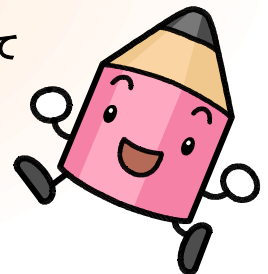
高原学校のカッター訓練の体験を具体化しました。根拠の順番を書いたり、呼びかけの文を入れたりしました。

これに対して、協力して取り組まなくても本番で力を出せばいいと思っている人もいるかもしれません。しかし、普段の練習に取り組まない人は本番でも力は出せないのではないのでしょうか。市総体で優勝した先輩もお別れ会時、「毎日の積み重ねが大切だ」と言っていました。

反論と再反論を取り入れました。呼びかけの文を入れたり、先輩の言葉を引用したりしました。

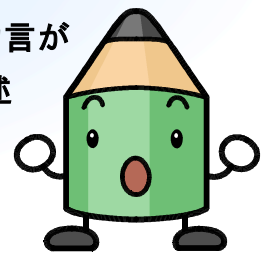
### 【成果】

- ・モデルとなる表現から、読み手が納得できる根拠や構成について考え、「振り返りの観点」を導き出すことができました。
- ・「振り返りの観点」を基に、適切な根拠にしたり、構成の工夫をしたりすることができ、読み手に納得できる意見文を書くことができました。
- ・自分の表現を客観的に見ることができ、さらに効果的な表現にするめあてを明確にもつことができました。



### 【課題】

- ・友人から助言を受けるものの自力では修正できなかつたり、適切な助言が得られなかつたりする生徒、構成上、観点を取り入れてはいても、記述内容に不十分さが見られる生徒がいました。
- ・「振り返りの観点」の内容について、学年段階の系統性を踏まえて、吟味する必要があります。



問い合わせ先

群馬県総合教育センター

担当係：研究企画係

0272-26-9212（直通）